

スウェーデン、特許審査ハイウェイの試行を日本と拡大・韓国と開始

2013年10月22日

JETRO デュッセルドルフ事務所

スウェーデン特許庁 (PRV) は、日本国特許庁 (JPO) と実施していた特許審査ハイウェイ (PPH) 試行プログラムを10月1日から拡大した旨、及び韓国知的財産庁 (KIPO) との PPH 試行プログラムを2014年1月1日から開始する旨を、9月27日に同庁のウェブサイトにおいて報じた。

PRV は、2011年6月から、JPO 及び米国特許商標庁 (USPTO) との間で、それぞれ PCT-PPH の試行プログラムを実施している。PCT-PPH においては、一方の庁が PCT 国際調査機関又は国際予備審査機関 (以下「PCT 国際機関」) として作成した見解書ないし予備審査報告書において少なくとも1つの請求項が新規性・進歩性及び産業上の利用可能性を備えるものとしている場合、出願人は他方の庁に対し、対応する国内段階の出願の対応する請求項について早期審査を請求することができる。

このたび PRV と JPO の間で拡大された PPH 試行プログラムにおいては、両庁間でこれまで実施されていた PCT-PPH に加え通常の PPH も実施されることとなり、両庁での国内の審査結果についても PPH の基礎とすることができるようになった。PRV にとって、通常の PPH についての合意は今回が初めて。

また、PRV のウェブサイトの情報によれば、PRV と KIPO との間で開始される PPH 試行プログラムには、10月から PRV と JPO との間で実施されるものと同様に、PCT-PPH のみならず通常の PPH も含まれる。

— PRV によるプレスリリースは、以下参照 (スウェーデン語) —

[PRV har ingått nya PPH pilot-överenskommelser](#)

— PRV・JPO 間の PPH 試行プログラムに関する JPO の解説は、以下参照 —

[日-スウェーデン特許審査ハイウェイ試行プログラムについて](#)

— PRV と JPO・USPTO との PCT-PPH 試行開始の合意に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 —

[スウェーデン、日本および米国と特許審査ハイウェイ試行開始 \(2011年5月29日\) \(PDF\)](#)

(以上)